

限りある資源を未来に地球環境に貢献！



エコアクション21 環境経営レポート

2024年度版

(2023年11月～2024年10月)

作成日：2025年1月21日

株式会社コーセイジャパン

www.kosei-japan.com

目次

ご挨拶	-----	P.1
1. 組織の概要	-----	P.2
2. 対象範囲	-----	P.2
3. 実施体制	-----	P.3
4. 環境経営方針	-----	P.4
5. 環境経営目標および実績 並びに次年度の目標	-----	P.5
6. 環境経営計画および取組と評価、 並びに次年度の計画	-----	P.6
7. 環境関連法規等への違反、訴訟 等の有無	-----	P.7
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示	-----	P.7
9. これまでの活動実績	-----	P.8
10. 環境負荷軽減商品の販売に伴う 二酸化炭素低減量	-----	P.11

代表者コメント

当社は、省エネ照明の施工販売を25年以上続けております。

1995年より省エネ電子安定器で照明事業を開始し、2010年よりLED照明を主力に販売しております。

従来照明（蛍光灯、水銀灯）はエネルギー消費問題もありますが、最も懸念されているのが水俣条約（水銀の規制に関する国際条約）による製造中止です。

水銀灯は2020年より生産終了となり、蛍光灯は2027年で完全に生産終了となります。

当社は省エネかつ明るくて快適な光をお客様に提案し、地球環境に貢献いたします。

代表取締役 安陵 範浩

脱炭素！ 電気代75%OFF
高効率LED照明



1. 組織の概要

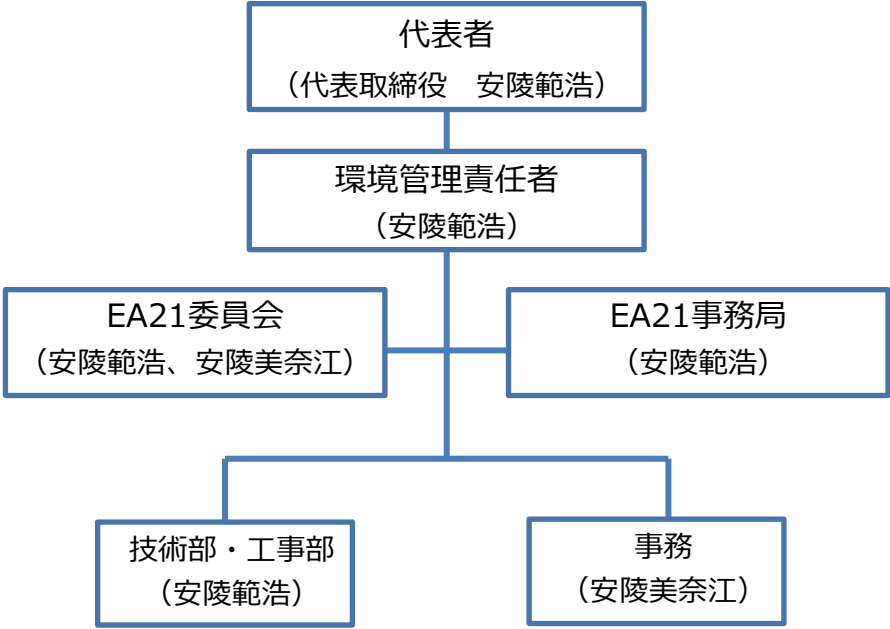
1.	事業所名	株式会社コーセイジャパン
2.	代表者	代表取締役 安陵 範浩
3.	所在地	福岡県京都郡苅田町港町8-11
4.	環境管理責任者	安陵 範浩
5.	連絡担当者	安陵 範浩
6.	連絡先	TEL : 093-436-6136 FAX:093-436-6141 E-Mail : n.yasuoka@kosei-japan.com
7.	事業の内容	L E D照明器具の開発及び製造販売 監視カメラ等の販売施工 電気工事業
8.	会社の設立	1973年5月2日
9.	事業の規模	資 本 金 3500万円 従 業 員 数 2人（役員含む） 事業所面積 215㎡

2. 対象範囲（認証・登録範囲）

1.	対象事業所	本社（全て）
2.	事業活動	全事業活動
3.	事業年度	11月1日 ～ 翌年10月31日 (今回の対象期間は2023年11月1日～2024年10月31日)

3.実施体制

《 実施体制図 》



《 役割分担 》

所 属	役割・責任・権限
代表者	・ 代表者として環境経営全般について責任と権限を持つ ・ 環境経営方針を作成・見直し、従業員に周知する ・ 環境管理責任者、E A 2 1 事務局員を任命する ・ 環境への取組を実施するための資源（人・もの・金）を準備する ・ E A 2 1 全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する
環境管理責任者	E A 2 1 ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境実績を向上させる。 毎年、環境経営目標、環境経営計画を作成する。
EA21委員会	3 か月に 1 回開催し、環境経営目標及び環境経営計画の実施状況を審議する。
EA21事務局	環境管理責任者を補佐し、E A 2 1 文書及び記録類、及び基礎データの作成・維持・集計・管理を行う 社外からの環境情報の収集と伝達を行う
部門長	・ 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画を部門全員に周知する ・ 環境経営目標達成のため、責任を持って自部門の環境活動を推進する ・ 自部門で発生した問題点の是正処置、予防処置を実施する ・ 自部門に関連する法規制等を順守する ・ 自部門に関連する緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する ・ 自部門の教育・訓練を実施する
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する

4. 環境経営方針

環境経営理念

私たちは、省電力照明の企画開発・製造販売を通じて、お客様の利益の向上を追求するとともに、低炭素社会の実現に貢献できるよう努力してまいります。

行動指針

1. 省電力商品（LED照明など）の企画・設計および販売促進により環境負荷軽減に取り組む。
2. 環境改善商品の販売促進を行い住環境の改善を提案いたします。
3. 社内におけるゴミの分別の徹底、エネルギー使用量（電気・ガソリン等）及び水使用量の抑制を行う。
4. 水銀廃棄物（蛍光灯、水銀灯）の管理と適正処理を徹底する。
5. 事務用品・工事材料等のグリーン購入を積極的に行う。
6. 環境関連法規等を遵守します。
7. 環境経営の継続的改善を誓約します。

改定日 2024年1月25日
株式会社コーセイジャパン
代表取締役 安陵範浩

5. 環境経営目標および実績、並びに 次年度の目標

環境目標	単位	基準年	対象期間の 目標と実績			次年度以降 の目標
		2023年度 (新基準)	2024年度 (目標)	2024年度 (実績)	達成 状況	2025年度
		2022/11～ 2023/10	2023/11～2024/10			2024/11～ 2025/10
1. 二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	6,986	6,979 基準年を-0.1%削減	6, 876 (-1.6%)	○	6,972 基準年を-0.2%削減
1-1 電力使用量	kWh	4,860	4,858 基準年を-0.1%削減	4,564 (-6.1%)	○	4,850 基準年を-0.2%削減
1-2 ガソリン使用量	ℓ	2,251	2,249 基準年を-0.1%削減	2,250 (+0.04%)	×	2,246 基準年を-0.2%削減
2-1. 一般廃棄物総排出量	kg	700	699 基準年を-0.1%削減	550 (-21%)	○	699 基準年を-0.2%削減
2-2. 産業廃棄物の リサイクル率向上	%	90%	90.0% ※基準年を維持	96.6%	○	90.0% ※基準年を維持
3. 総排水量（給水量）	m ³	40	40 ※基準年を維持	40 (±0%)	○	40 ※基準年を維持
4. 環境負荷軽減商品の 販売によるCO ₂ 削減	t-CO ₂ 達成率	764	765 基準年を+0.1%アップ	346 (45%)	×	見直し検討
5. 環境改善商品等の販売						
5-1 省エネ空調	件数	2件	3件	2件	×	4件
5-2 防犯カメラ	件数	4件	5件	3件	×	6件
6. 水銀廃棄物の管理と 適正処理	%	100%	100% ※基準年を維持	100%	○	100% ※基準年を維持
7. グリーン購入の推進		その都度検討し努力する				

※No1.No4の二酸化炭素係数は、0.362kg-CO₂/kWhとした。（エネット2021年度調整後排出係数）
※環境負荷軽減商品とはLED照明で、販売によるCO₂削減とは、LED置き換えによる電力削減見込み
値をCO₂換算した。
※なお化学物質は使用しておりません。

6. 環境経営計画および取組と評価、並びに 次年度の計画

2024年度における主な活動計画内容と評価

取組項目		活動内容	取組結果	評価	次年度の計画
二酸化炭素排出量の削減	電気	エネルギーの効率的利用及び日常的な節約 不要な照明の消灯、待機電力削減、空調の適温化、クールビズ、ウォームビズの実施	○	取り組みは行っているが、目標を達成できなかった	今後も継続的に活動を行うとともに、更なる削減努力をおこなう
		設備機器などの適正管理 空調機フィルター清掃、冬季以外は給湯を停止	○		
	ガソリン	エコドライブの推進	△	現場への移動件数が増え、目標を達成できなかった	今後も継続的にエコ運転を心がける
		営業車両に低燃費車（ハイブリッドカー）の導入	○		
		納品及び工事車両に軽貨物車を導入	○		
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の総排出量削減	梱包材のリサイクル化向上	○	目標を達成できた	今後も継続的にリサイクル化を継続する
		再生紙および裏紙の使用	○		
	廃棄物リサイクル率の向上（90%）	分別の徹底、産業廃棄物のリサイクル促進	○	目標を達成できた	今後も継続的に分別の徹底を行う
総排水量の削減	節水活動	節水活動の促進	○	目標を達成できた	今後も継続的に節水に取り組む
		雨水貯水槽の製作	○		
環境負荷軽減商品の販売促進	LED照明の販売台数向上	省エネ診断および見積作成の実施（337件）	○	事業活動は順調ですが、展示会出展は見送っているため新規顧客開拓があまりできていない	今後も継続的に販売は取り組むが、数値目標を見直す
		新規顧客開拓	△		
環境改善商品の販売	省エネ空調の販売	空調工事（2件）	○	事業活動は順調です	今後も継続的に販売工場に取り組む
	防犯カメラの販売	防犯カメラ工事（3件）	○		

7.環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果，並びに違反，訴訟などの有無

環境関連法の遵守状況をチェックの結果、違反はありませんでした。
尚、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等ありません。

法規名等	内容	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物の委託処理	○
	一般廃棄物の処理	○
	水銀廃棄物の保管	○
容器包装リサイクル法	適正な分別排出	○
省エネ法	エネルギー消費機器等製造事業者等の努力	○
フロン排出抑制法	フロン類の適切な回収および破壊 (廃棄等実施者から回収業者へ引渡し)	○

8.代表者による全体の評価と見直し・指示

環境経営方針	変更なし
環境経営目標及び 環境経営計画	環境負荷軽減商品の販売によるCO ₂ 削減の目標が達成できなかった 次年度より販売数およびそれに伴うCO ₂ 削減値の目標は設けず、EA21活動開始年次からの累積成果を参考値でグラフに記載する 環境改善商品の施工及び販売件数にLED照明を加え、台数ではなく工事受注件数の目標に変更する
実施体制	変更なし

株式会社コーセイジャパン
代表取締役 安陵範浩

9. これまでの活動実績

(活動期間：2012年11月～2024年10月現在)

1. 二酸化炭素排出量の削減

1-1. 電気

新社屋の照明 L E D 導入



社内の省エネ啓発



※効果…従来照明（蛍光灯）に比べて電気代 1 / 3 に低減

1-2. ガソリン

営業車にハイブリットカーの導入



※効果…導入前（ガソリン車）と比べ燃費が 2 倍に改善

2. 廃棄物排出量の削減

2-1. 一般廃棄物の総排出量削減

梱包材のリサイクル



※効果…梱包資材の購入費低減

2-2. 廃棄物リサイクル率の向上（90%）

水銀廃棄物の適正処分



3. 総排水量の削減

社内の節水啓発



雨水タンク設置（花壇の水やり）



※効果…新社屋移転後（2016年）からの現在までで水使用量 2 / 3 に低減

4. 環境負荷軽減商品の販売促進

展示会出展（2012年～2022年までの期間合計 23回出展）



L E D 照明の施工販売（累計250件以上）



L E D 照明の企画開発



LEDダウンライト
（産官共同開発）



LED高天井灯
（水銀灯代替え）



大型LED照明器具
（水銀灯代替え）



イチゴ栽培用LED電球
（産官共同開発）

※効果…省エネ率 60～80%

CO₂削減予想値：8,798 t-CO₂

5. 環境改善商品の販売

空調機更新工事



※効果・・・猛暑対策、省エネ、特定フロンの回収

防犯カメラの設置

駐車場の監視



住宅の監視



外出先から遠隔監視
Wi-Fi対応ネットワークカメラ



※効果・・・車上荒らし、空き巣等への防犯効果アップ

6. その他（グリーン購入）

再生紙の使用



エコ洗剤の使用

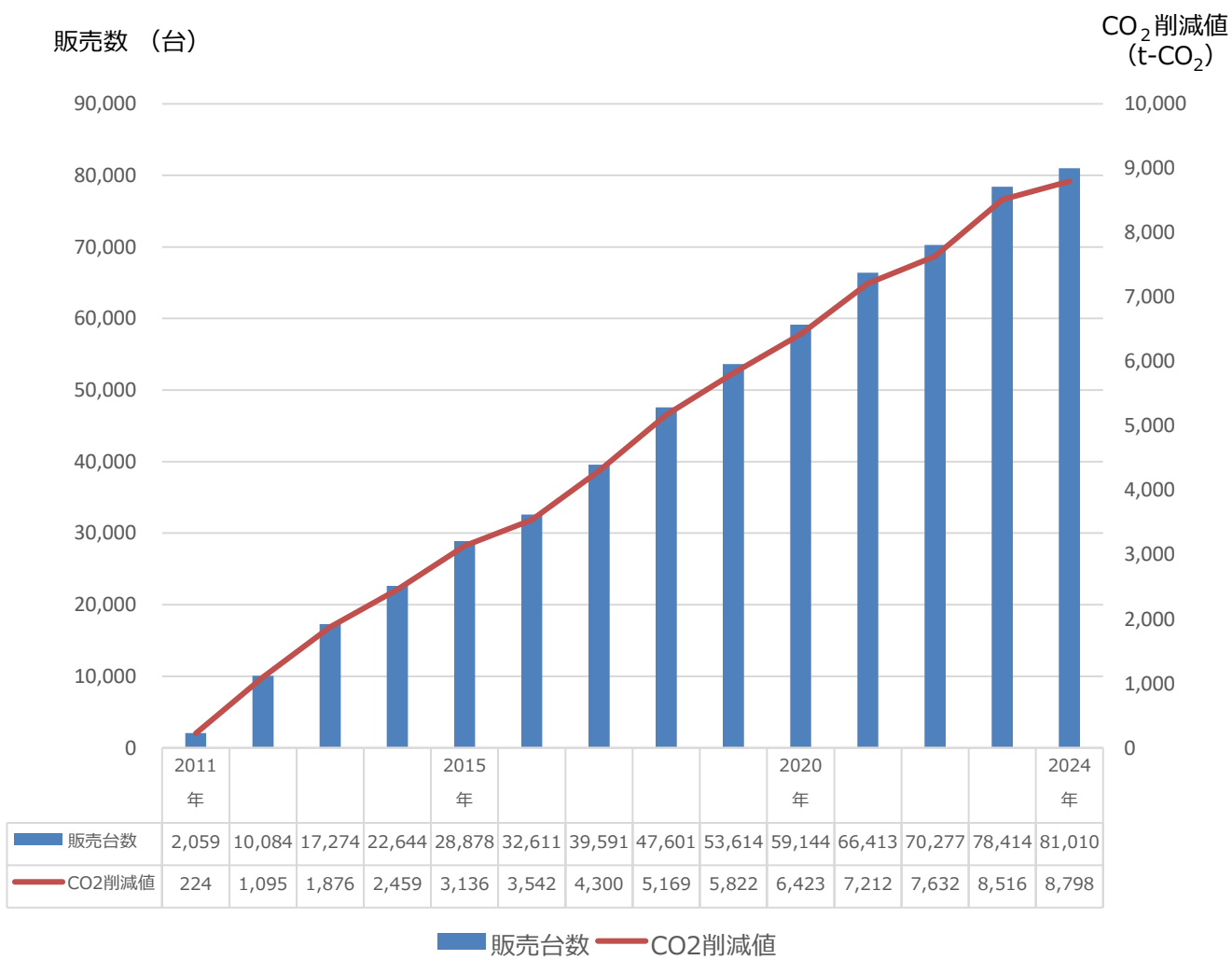


※効果・・・環境負荷の軽減、環境意識の向上

10.環境負荷軽減商品の販売に伴う、 二酸化炭素低減量

L E D照明の販売数および電力削減による二酸化炭素低減量（予想値）は以下の通りです。

LED照明販売台数（合計） … 81,010 台
削減電力量予想値（期間合計） … 24,303Mwh
CO₂削減予想値（期間合計） … 8,798 t-CO₂



※販売期間は2011年～2024年までの13年間で、数値は累積値です。

※CO₂削減値は以下の計算式で求めた予想値です。

(販売台数 × 削減電力 (0.1kw) ※1台の平均値 × 点灯時間 (3000h/年×使用年数) × CO₂排出係数 (0.362Kg-CO₂/kwh))